

第4回 普通救命 講習会 参加者募集



救える命を救うためには、応急手当が重要です。応急手当とは、人工呼吸、胸骨圧迫、AEDの取扱い等のことをいいます。救急車が到着するまではどうしても時間がかかります。いざというときに、大切な方を救うためにも、正しい応急手当を身につけておきましょう。

消防署では応急手当の講習会（普通救命講習会）を行っています。いざという時、勇気を持って応急手当ができるよう救命講習に参加してみませんか。

- ▼とき 2月19日(日) 午前9時～12時
 - ▼ところ 保健センター2階
 - ▼内容 応急手当(AED含む)
 - ▼定員 10名程度
 - ▼その他 費用は無料
- 受講を希望される方は2月15日(水)までに消防署へご連絡ください。また、グループでの受講希望がありましたら、お気軽に消防署までご相談ください。

◎問い合わせ
消防署 ☎(61)0911

予防接種を受けましょう!!

予防接種はさまざまな病気を予防することができます。以下の予防接種のほか、定期の予防接種がありますので、通知や案内をご覧になり忘れずに受けましょう。

接種ができる町内の医療機関
大磯ハートクリニック、大谷クリニック、月京クリニック、相良内科クリニック、ひよこクリニック、筑島医院、森田内科医院

※年齢によっては接種できない予防接種があります。
※町外医療機関で接種を希望される場合は事前にお問い合わせください。

◎問い合わせ・申込み
スポーツ健康課 ☎内線310

予防接種の種類	対象となる生年月日等
子宮頸がん	平成6年4月2日～平成11年4月1日生まれ
ヒブ	生後2か月に達した日～5歳に達する前日
小児用肺炎球菌	生後2か月に達した日～5歳に達する前日
麻しん・風しん	平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ
	平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ
	平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれ
二種混合	11歳に達した日～13歳に達する前日
日本脳炎	平成7年6月1日～平成19年4月1日
	生後6か月に達した日～4歳に達する前日

こんにちは保健師です

184

不育症をご存知ですか？

妊娠した女性の約20%は流産を経験すると言われており、その多くは受精卵の染色体が原因です。しかし、複数回繰り返す確率は非常に低く、2回目が約4%、3回目では約0.8%となっています。3回以上繰り返す場合は何らかの原因を疑う必要があります、その1つとして不育症があげられます。

不育症とは…？

不妊症と違い、妊娠はするけれど、流産や死産を繰り返して、胎児が育たない状態を不育症といいます。

まだあまり知られていませんが、治療についての研究が始まっています。

不育症の原因は…？

子宮の病気や形態の異常や免疫異常、血液凝固異常、甲状腺の異常、夫婦どちらかの染色体異常がわかってきています。しかし、原因不明の場合も6割以上あります。

まずは専門医に相談を…

妊娠が継続できなかった原因がはっきりすると、治療により妊娠を継続することができるようになります。

また、原因不明な場合でも、次の妊娠を継続できる方もいらっしゃるようです。

妊娠中のトラブルで、隠れた疾患が発見されることもあります。お心当たりのある方は、自分1人で悩まずに、まずは専門医に相談してみましよう！

不育症についてのホームページ
厚生労働省 不育症研究
(<http://niku.jp>)



◎問い合わせ
スポーツ健康課 守屋
☎内線310